

事業報告概要書（公表版）

1 基本情報					
施設名又はグループ名		指定管理者名及び団体概要			
明治公園		(指定管理者名) Tokyo Legacy Parks 株式会社			
		(団体の概要) 代表者： 東京建物株式会社			
指定期間		構成員： 日本工営都市空間株式会社、三井物産株式会社、西武造園株式会社、			
R5.10.31 ～ R24.3.31（18年間）		株式会社読売広告社、株式会社日テレアックスオン			
2 施設名		3 収支(単位:千円)			
明治公園		令和6年度	令和5年度	令和4年度	公園別支出額
	項目	金額	金額	金額	
	収入 計	25,333	9,537	0	
	指定管理料	25,333	9,537		
	内訳 利用料金	0	0		
	その他収入	0	0		
	支出 計	25,333	9,537		
		収支差	0	0	0
4 管理運営の概要					
世界に誇る価値のある公園づくり・持続的な管理運営を目指すため、「多様性・包摂性」「緑・環境」「地域社会との持続的関係」「エシカル思想」「心身の健康・幸福」の5つの理念を掲げ、管理運営を開始。令和6年10月31日に開園1周年を迎えた。ファッション関係のHPや旅雑誌等の撮影占用が頻繁に行われ、公園の知名度がさらに向上。インクルーシブ広場を中心にたくさんの利用者で連日賑わいを見せている。地域の学生がブラスバンドやオーケストラを披露した明治公園祭、子供に野球を楽しんでもらうBaseball Parkなどのイベントを開催。1日の来園者は最大で2万7千人を超えた。					
5 管理状況					
①維持管理					
1.緑の管理 夏期は誇りの杜を中心にエノコログサが大量に繁茂したため、集中して除草を実施。希望の広場の芝は6月に全面的なメンテナンスを実施。7月には青々とした美しい広場となった。コナラはまだ若く細いため、ナラ枯れの被害は無い。初夏にはステップガーデンのナデシコが美しく咲き乱れ、秋にはチカラシバの穂を利用者が楽しんでいた。緑に関する苦情等は発生していない。 2.施設の管理 毎日朝夕に巡回を実施し、1号2号デッキを含めた園内全域の異常の有無を確認。キュービクル、放送スピーカー、照明の点検を毎月実施。トイレは年末年始を含め毎日朝タ2回の清掃を実施。隣接する国立競技場でスポーツイベント等が開催される際は大変多くのトイレ利用がある。個室の清掃やペーパーの補充などに気を配り、清潔さを保った。施設のトラブルは発生しておらず、今後も適正な維持管理に努める。					
②利用者への対応					
1.賑わい創出のブレイスメイキング インクルーシブ広場に可動式の遊具を継続設置。未就学児を中心に、保育園の散歩、学童保育の小学生など連日大勢の子供たちでたいへん賑わっている。近隣に子どもが遊ぶ施設が少ないこともあり、貴重なあそび場を提供することができた。GWに明治公園の楽しみ方を知ってもらうきっかけとしたピクニックイベント「MEIJI PARK SKY PICNIC」を開催。園内店舗のPLAY EARTH PARK WONDER STOREの協力で、普段有料で貸し出しているキャンプギアを無料で利用できるようにした。また、ノンアルコール飲料の提供及び、公園の音問題に配慮したワイヤレスヘッドフォンでDJの音楽を楽しむSILENT MUSICを開催。6月には「Good For the Planet」キャンペーンを展開している日本テレビと共催で「MEIJI PARK SOCIAL GOOD PROJECT」を開催。能楽ステージ、歌舞伎ステージやリサイクルアートワークショップなどのほか、それいけ！アンパンマンショーも開催。開催日の夕方にはお天気コーナーのTV中継も実施された。9月には安全対策を施しボール遊びができる環境を用意し「Baseball Park」を開催。野球にまつわる様々なコンテンツを展開した。親子キャッチボール体験や、簡単な試合体験ができる手打ち野球Baseball15については、明治公園隣に事務所がある全日本野球協会に協力を仰ぎ、認定コーチが指導を行った。11月には開園1周年を記念して2回目の「明治公園祭」を開催。その他、年間を通じてヨガイベントやキッチンカーの招致を実施。いずれも多くの来場者で大変賑わった。 2.対面型コミュニケーション型サービスの提供 管理所のベビーケアルームの利用が多数あり、ご利用ごとの室内清掃や室温調整を実施。休日の多客時でもクレームや混乱が発生することなく利用者に楽しんでいただけた。利用者満足度アンケートにスタッフの対応がよいとコメントをいただき、スタッフのモチベーションにもつながっている。 3.都民協働や地域コミュニティとの連携による公園の魅力や地域の価値の向上につながる取組 千駄ヶ谷まちづくり協議会と定期的にミーティングを実施。協議会のコネクションのもと、地域の大学、高等学校や能楽堂などの近隣施設にイベント開催時での出演を実現させた。また近隣の大型施設を含めた大規模協議会の結成を進めている。					
6 利用者アンケート結果					
実施方法：					
施設名	総合満足度	植栽管理	施設の清潔さ	安全・安心	職員の対応
明治公園	4.5	4.7	4.6	4.5	4.6
7 入園者数の状況（単位：人）					
施設名	当該年度	分析			
明治公園	2,483,686	TV、SNS、web、雑誌など多くのメディアで紹介され、認知度が上がっている。また、近隣に子どもが遊べる場所が少なく、特に好天時はファミリー層を中心に来園が集中している。			
合 計	2,483,686				



都立明治公園

所在地：新宿区、渋谷区
開園面積：1.6ha

＜マネジメント目標（明治公園マネジメントプランより）＞

- ・東京2020大会をレガシーとして継承する都立公園
- ・民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園
- ・地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園

- ・2023年10月31日一部開園、2024年1月31日全面開園。都立公園として初めて都市公園法に基づく公募設置管理制度（Park-PFI）を活用。
- ・公園内には、国立競技場を臨むシンボリックな位置づけの「希望の広場」、円形デザインが特長の「インクルーシブ広場」、渋谷川の水景を現代風にアレンジし再現した「みち広場」の3つの広場と、約7,500㎡を有す樹林地「誇りの杜」を整備。あらゆる世代の方々向け、「憩い」「交流」「遊び」「学び」「自然との共生」など多彩な体験の場を提供。本来ここにあった自然環境を取り戻しつつ、100年続く杜づくりを目指している。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のメインスタジアムとして使用された国立競技場に隣接。近隣には東京体育館、神宮球場などの大型施設があり、イベント開催時は地域全体が賑わいを見せる。

2024.4.27～5.6 MEIJI PARK SKY PICNICを開催。のべ96,000人が参加！

開園後初めて迎える春～初夏のお出かけが楽しめるゴールデンウィーク期間に、明治公園の楽しみ方を知ってもらうきっかけとしてピクニックイベントを実施。PLAY EARTH PARK WONDER STORE 都立明治公園の協力で、同店舗が普段有料で貸し出しているキャンピングギアを無料で利用できるようにした。日替わり出店のキッチンカーで様々な食事を用意し、協賛のサントリーが店舗するノンアルコール飲料・ソフトドリンク販売ブースでの飲料提供があり、参加者は手ぶらで公園ピクニックを楽しんだ。また、公園の音問題に配慮したワイヤレスヘッドフォンでDJの音楽を楽しむSILENT MUSICを休日の6日間で実施し、音楽を入口とする興味関心層の利用を図った。

協賛：サントリー(株)

協力：公園店舗（PLAY EARTH PARK WONDER STORE 都立明治公園、BLUE SIX COFFEE、natuRe tokyo）



中日の平日は天気は崩れたものの、前半・後半の連休は好天に恵まれ、多くの来園者で賑わった。

2024.5.19 MEIJI PARK NATURAL & CLASSICAL開催。

「堅苦しくて高貴なイメージがある」「難しそう」「敷居が高い」「子どもが騒ぐかもしれないので一緒に楽しむのは難しい」という様々な理由で距離を感じている文化芸術活動を身近なものとして感じてもらうため、明治大学マーケティング研究会と協力しながらイベントを企画・実施。公園近隣の国立能楽堂・東京二期会や東京藝術大生、国立音楽大学で音楽を学ばれている方々と協力し、上質なステージをお届けした。子どもから大人まで親しみやすい楽曲や能楽師による舞台など、開放的な明治公園を舞台に心地よい場を提供することができた。



2024.6.1～6.9 MEIJI PARK SOCIAL GOOD PROJECT開催。のべ92,000人が参加！

「Good For the Planet」キャンペーンを展開している日本テレビと共催で「MEIJI PARK SOCIAL GOOD PROJECT」を開催。TLPが主催する能楽ステージ、歌舞伎ステージやリサイクルアートワークショップ、SDGsナゾキ探検隊（フィールドワーク）、エシカルマルシェ、キッチンカー、ファッションオブプライズストアのほか、「Good For the Planet」のコンテンツとして、「それいけ！アンパンマンショー」、企業発信・体験ブースなどを展開した。日本テレビのZIP!、ズムサタ、every.（お天気生中継）など番組内告知も実施し、集客の一助になった。週末のステージイベントには多くの子ども・ファミリー層が訪れ、フィールドワーク体験型コンテンツも大変好評であった。



2024.9.21～9.23 安全対策を施しBaseball Park開催！

都心では気軽にボール遊びがしづらい環境が一般的となっている中で、安全対策を施しボール遊びができる環境を用意。野球にまつわる様々なコンテンツを通して、体を動かすことの楽しさに気づいていただくイベントを実施した。メイン会場の希望の広場～みち広場では、初めて野球にふれる子供たちも楽しんでもらえるよう、親子キャッチボール体験からベースランニング、ティーバッティング、ストラックアウト等を用意。簡単な試合体験ができる手打ち野球Baseball5も実施した。親子キャッチボール体験、Baseball5については、明治公園隣に事務所がある全日本野球協会に協力を仰ぎ、認定コーチが指導を行った。また、誇りの杜では家族で楽しめるフィールドゲームを実施。キッチンカーや野球にまつわるグッズ物販ブースも出展し、丸1日さまざまな野球体験が楽しめるイベントとなった。



緑豊かな公園を目指した植栽管理と適切な維持管理を実施。設計からの一連の取り組みで数々の賞を受賞！

希望の広場の芝メンテナンスを実施。エアレーション、施肥、目土増量によって見違えるような青々とした芝となった。初めての夏を迎えた誇りの杜ではエノコログサを中心に地被類が繁茂。除草を頻繁に実施した。ミスト噴水や流れ等の点検整備も実施し利用者に安全に楽しんでいただいた。公園設計から管理に至る一連の取組で、数々の賞を受賞。



5月時点



7月上旬



誇りの杜除草前



除草後



ミスト噴水



みち広場と流れ



キッズデザイン賞、グッドデザイン賞、都市公園等コンクールでトリプル受賞！